ロシア留学ならJIC
4,000名以上の派遣実績

長期
ロシア語留学

СТАЖИРОВКА ПО РУССКОМУ ЯЗЫКУ

Давайте учить русский язык!!

JIC国際親善交流センター

https://www.jic-web.co.jp

知らない世界に飛び込む勇気が、新たな夢への第一歩。

CONTENTS

- JICのロシア語留学の特長……P3
- JICの留学カウンセリング……P4
- お申込からご出発までのステップ……P5
- 長期留学・グループ研修……P6-12
- 個人での長期留学……P12
- 留学生活Q&A……P13
- JIC長期留学条件書……P14-15

35年以上の実績「だから、JICのロシア語留学」

JICロシア語留学研修は、JIC国際親善交流センターが日本で最初に旧ソ連・ロシアの諸大学と直接契約により開始した私費留学システムです。それまで旧ソ連・ロシアへの留学はごく限られたルートしかなく、希望すれば誰もが普通に留学できるという状態ではありませんでした。JICはロシア語留学の先駆けとして、幾多の問題を解決し、安全で快適な留学研修環境の整備に努めてまいりました。

1.35年以上の実績に裏付けされた安心のプログラム

この35年あまりでJICの手配によりロシア語圏へ留学された方は、長期・短期合わせて4,000名以上にのぼります。

モスクワ大学、サンクトペテルブルグ大学、ウラジオストク極東連邦大学でのグループ長期留学、短期研修を中心に、ロシアおよび旧ソ連地域の大学や語学学校に留学生を送り出しています。

2.目的に合わせて選べるコース

1人では不安、同じ目的を持った仲間達と楽しくロシア語を学びたい、そんな方なら安心のグループ留学・研修がおススメです。毎年春と秋スタートで長期（10ヶ月間）留学のグループ募集を行っています。効果的なカリキュラム、学生寮の確保、現地連絡員による緊急時のケアなど、安心できるプログラムが整っています。また春季（2～3月）、夏季（8～9月）には短期研修グループの派遣も行っています。

1人でも頑張る、個人レッスンを受けたい、という方には長期・短期の個人研修をおススメしています。マンツーマンレッスンなので自分のレベルに合わせたロシア語の授業を受けることができ、確実に上達をはかることができます。短期研修の場合は、ホームステイと組み合わせてロシア語を勉強しながら生活体験も可能です。

（詳細は「いつでも行ける！短期ロシア語研修」のパンフレットをご覧ください。）

3.安心の現地アフターケア

留学中はできる限り自分のことは自分でやっていただくのが語学力上達の道です。しかし、自分ではどうしても解決できない大学との交渉ごとや、緊急事態の際の連絡対応など、留学される皆様をバックアップするために、JICでは各受入機関と緊密な連絡体制を整えています。

3.充実した相談・カウンセリング

JICでは、留学希望者の方々にプログラムを十分に理解し、自分にぴったりの大学やコースを選んでいただくため、留学説明会や相談会を随時開催しています。東京と大阪のオフィスではロシアの各大学・受入先の資料が揃っており、JIC留学カウンセラーが丁寧に相談にあたっています。また、長期のグループ留学に関しては出発前に事前オリエンテーションも開催しています。

この35年間で4,000名以上がJICからロシア留学をしました！

◆JICロシア留学実績表（1989年～2024年12月末現在）

大学名	派遣実施年度	長期留学者数	短期留学者数
国立大学			
モスクワ大学・大学院	’92～’24	514	918
モスクワ国際関係大学	’93～’18	11	22
モスクワ自動車道路大学	’91～’92	3	
モスクワ人文大学	’92～’99	4	
モスクワ教育大学	’94～’97	2	
ウラジオストク極東連邦大学	’89～’24	225	209
サンクトペテルブルグ大学	’89～’24	366	219
ペテルブルグ文化大学	’95～’08	19	83
イルクーツク大学	’94～’15	9	2
ハバロフスク人文大学	’95～’13	4	2
キエフ言語大学	’93～’01	18	
モスクワ大学タシケント校	’24		7
ウズベキスタン世界言語大学	’24	1	
キルギス国立大学	’24	1	
ペテルブルグ音楽院	’96～’00	3	13
モスクワ音楽院	’96～’98		2
ニージニーノヴゴロド大学	’98～’15	5	
キエフ大学	’99～’12	1	4
カザフ国立大学	’22～’24	10	1
イルクーツク言語大学	’10	1	
カムチャッカ大学	’09	2	
ウラジオストク経済サービス大学	’12～’20		31
ウラジオストク国立大学	’21～’24		3
ベラルーシ国立大学	’13～’14	3	
リャザン国立大学	’13	1	
ウラル連邦大学	’13～’22	5	
ノヴォシビルスク工科大学	’14～’19	3	
ミンスク言語大学	’14～’24	63	5
その他	’94～’24	25	161
		1299	1682
民間（私立）語学学校（’91年3月以降実績）			
モスクワ自由大学		5	7
ダリパス社			235
インターダイレクト社			19
G&R社			75
リデン&デンツ		31	279
デルジャーヴィン・インスティトゥート		2	476
パートナー社			30
VIZIT社			12
外国語教育センターGEO			30
エクスリンゴ			4
小計		38	1167
合計		1337	2849

※短期研修は1991年3月から開始。以後の実績です。

JICで留学してよかった！

ロシアへ出発する前に同じ場所へ留学する方と知り合えるのは心強かったですし、さまざまな年代の方と一緒に行けるのでとても勉強になりました。現地では、数か月前からJICを通して留学中の先輩方から色々な話を聞けるので、生活における不安も解消されました。また、会話クラブなどの活動に誘っていただいたり、ロシア人の友人を紹介してもらったりして、留学生活がより有意義になったと思います。

（サンクトペテルブルグ国立大学　2019年）

JICの留学カウンセリング

ロシア語留学ならまかせて安心。
まずはご相談ください!

ロシア語留学の目的は?

何のためにロシアに留学するのか? まずはじめに考えていただきたいのは留学の目的です。ロシアの大学へ進学したい。通訳をめざしたい。ビジネスで必要なロシア語を習得したい。ロシアで働きたい。音楽やバレエを勉強したい、そのためにまずロシア語からはじめるという人もいるでしょう。異なる環境や文化の中に身をおき、自分自身を見つめなおしたいという人もいるかもしれません。ちょっとロシアを知りたい、異文化体験したいという人もいます。目的が違えば留学先や留学期間、留学内容も当然違ってきます。「ただなんとなく」では、せっかく留学しても留学中の日々の生活も空疎なものになりがちです。どんな目的であれ、具体的な目標があれば留学生活にも張りが生まれ、達成感も高まります。積極的な留学生活を送るためにまず、留学の目的についてしっかり考えてみてください。

長期でいく?それとも短期研修?

留学期間は、留学の目的や経済的負担、また立場の制約によっても違ってきます。一般的に、10ヶ月以上の長期留学を目指す場合には、まず1ヶ月以内の短期研修で現地の様子を見たり、授業を体験してから行かれる方が多いようです。1ヶ月程度の短期研修では大幅な語学力アップはあまり期待できないかもしれませんが、ロシアの大学の仕組みや生活習慣などについては十分知ることができます。また事前の準備と努力次第で、短期の留学でかなりの成果を上げる人もいます。長期留学を選択される場合は、会話力、読解力などロシア語の習得においての具体的な目標を立て、レベルアップを図っていただきたいと思います。またバレエや音楽、映画、演劇、歴史、政治など興味のあるテーマについて理解を深めるのも、留学をより有意義なものにしてくれるでしょう。

ぴったりの留学先をさがそう

ロシア語留学といってもモスクワ、ペテルブルグといった大都市での留学もあれば、ウラジオストク、ハバロフスクなど日本に近い極東地域での留学もあります。日本人の少ない環境を求めてわざわざ地方都市を選ぶ人もいます。また、ロシア国内ではなく、旧ソ連圏の国々での留学も可能です。大学での留学もあれば、私設の語学学校もあります。学生寮滞在も、ホームステイもあります。授業に関しては、グループで受けるのか個人レッスンか、という選択肢があります。

留学の目的や希望に応じて留学先と方法をよく検討する必要があります。JICの留学カウンセラーは、豊富な経験と最新情報をもとにあなたに合った留学先を一緒にお探しします。

留学に必要な資格は?

JICのロシア語留学は、長期のグループ募集の場合は「ロシア語基礎学力のある方」としていますが、年齢制限はありません。在学中の学生あるいは大学を卒業して数年たった比較的若い方がロシア語力をアップさせるために留学されるケースが多いですが、中には定年退職後の第二の人生を昔学んだロシア語の再習得でスタートさせたいと参加される方もいます。ラジオやテレビの講座などを通して独学でロシア語を勉強して留学に踏み切る方もいます。ビジネスでロシア語が必要になり、会社から派遣されてロシアへ留学される場合もあります。グループの場合は、一般的に入学時にレベルチェックがあり、それに応じて幾つかのクラスに分かれて授業を受けますので初級レベルの方でも心配ありません。個人レッスンの場合はロシア語経験のないゼロの状態で留学することも可能です。

こんなときは…

留学期間を少し短くしたい!出発時期をずらしたい!

JICでは、日本とロシアの大学の学年・学期の区切りに合わせ、長期留学の開始時期と期間を設定し募集をおこなっていますが、ご希望に応じて、開始時期をずらした留学や、10か月間より短い、または長い期間(3〜12ヶ月間)の留学も受け付け可能です。ご希望の方へはお見積りをさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

また、留学の開始時期を決めるにあたっては、学校により一定のロシア語レベルを条件としている場合があります。詳しくはお問い合わせください。

留学について迷ったら…

JICの留学カウンセラーがお待ちしています!

JICでは、東京・大阪各ロシア留学デスクにてロシア語留学のご相談を受け付けています。実際に留学経験のあるJICの留学カウンセラーが、ロシア最新情報をまじえて、あなたの目的や希望に合った留学先や方法をアドバイスいたします。遠方の方や時間のない方は、メールや電話・ファックスなどでお問合せください。Zoomを使用したオンライン相談も可能です。また、留学セミナーや相談会を随時開催しています。ご希望の方は、日程をホームページなどでお確かめの上ご参加ください。オフィスには各大学や寮・街の様子などの写真を取り揃え、自由に閲覧いただけるようになっています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

お申込からご出発までのステップ

1 無料カウンセリング・留学相談会

東京・大阪で随時開催している留学セミナーや相談会に気軽にご参加下さい。またJICの各オフィスでは、留学目的や希望などを個別にうかがい、あなたにぴったりの留学スタイルを一緒に考える無料カウンセリングを行っています。メールや電話、オンライン相談も受け付けています。

有効パスポートのない方は早めに申請してください

大学に留学される方は、留学開始予定日から18ヶ月間以上のパスポートの有効残存期間が必要です。パスポートをお持ちでない方、有効残存期間の足りない方は、パスポートを申請してください。お申込締切日までに、パスポートのデータが必要です。

2 お申込（申込書類の提出および申込金の入金）

自分の目的に合ったコースを選択したら、締切日までに申込必要書類をJICへお送り下さい。

お申込必要書類

・JICロシア語留学研修申込書及び同意書
（両面に必要事項を記入し、顔写真を貼り付けること）

・パスポートのコピー 1部
但し、ミンスク言語大学へお申込の方は、パスポートの原本をご提出下さい。

［申込書類の送付先はお近くのJICオフィスへ。
JICオフィスの連絡先は本パンフレットの裏表紙をご覧下さい。］

・留学申込金　100,000円の入金
申込金振込先口座：三菱UFJ銀行　四谷支店
普通：0802409　名義：ジェーアイシー旅行センター株式会社

お申込締切日は最新の「JICロシア語留学料金表 長期10ヶ月」
またはJICホームページ https://www.jic-web.co.jpにてご確認ください。

お申込の後、さらに以下の書類が必要になります。

受付後ご案内します。
・パスポート原本
　留学開始予定日＋18ヶ月以上の有効残存期間が必要
　見開きで2ページ以上の空白ページが必要
・証明写真（4.5×3.5cm　カラー）1枚
・健康診断書
・在学証明書または卒業証書のコピー
　（お勤めの方は在職証明書でも可）
・非HIV検査証明書（英文）
　期限があるため必ずJICからの案内があってから検査をしてください。

3 お申込完了・JICからのご案内

JICオリジナルの留学・研修資料を申込者に配布します。「留学のしおり」「旅のしおり」「ハンディガイド・ロシア」「外務省発行安全マニュアル」など。（配布内容はコースにより異なります）海外旅行保険・留学保険のパンフレットをお渡ししますので、必ずご加入ください。
ご希望に応じて、海外格安電話や海外用品パンフレットなど、渡航準備に役立つご案内をお送りします。

4 渡航手続き

JICが航空券からビザ取得までトータルでお手伝いします。航空券の種類などをお選びいただきます。手続きは、JICの旅行局（ジェーアイシー旅行センター）に委託します。保険の加入申込書をお送り下さい。手続きが進んだ時点で残金の請求書をお送りします。

留学許可書について

在籍大学への提出やその他の理由で、留学先の大学の留学許可書が必要な場合は早めにお知らせください。各大学から許可書を取り寄せてお渡しします。大学によっては取得までに数週間かかることもありますので、ご相談の上、お早めにお申し出ください。

5 参加者オリエンテーション

長期グループ留学（4月生、9月・10月生）参加者には、出発の約1ヶ月前にオリエンテーション（説明会）を開催し、出発までの諸準備、現地での過ごし方、現地事情などについて詳しくご説明します。

6 最終日程表の確認

出発当日の案内・最終日程表を出発日の7～5日くらい前（遅くとも前日まで）にお送りします。内容を必ずご確認下さい。ご不明な点があれば出発前にJICにお問い合せ・ご確認ください。

7 いよいよ出発

長期グループ留学の場合、空港でJICスタッフがお見送りをいたします（場合によってはご自身で出発していただくこともあります）。パスポート・ビザは空港でお渡しします。

8 到着

各受け入れ先の送迎担当者が空港で出迎え。住居へ向かいます。

長期留学・グループ研修10ヶ月間

■ミンスク国立言語大学

■ゲルツェン教育大学

■サンクトペテルブルグ大学

■モスクワ大学

■ウラジオストク極東連邦大学

Russia & Belarus 大学MAP

授業はどのように行われるの？

授業はグループレッスンが基本です。到着後に簡単なテストを行い、留学当初のロシア語力に応じてグループが編成されます。グループは日本人のみではなく外国人との混合クラスとなります。個人レッスンと違い、グループでレッスンを受けると、勉強仲間ができるので良い意味で競い合い、刺激を受けながら学習できます。グループレッスンの利点をうまく生かして勉強を進めてください。グループによって人数は異なりますが、いずれも10名前後の少人数ですので、普段から疑問に思うことや分からないことは遠慮なく先生に質問してください。積極的に言葉を発することがロシア語力をより向上させます。

授業は基本的に1日2コマ（1コマ80～90分）で週休2日制で行われます（所属するクラスによっては、1日3コマ授業があったり、平日に休みが入ることがあります）。モスクワ大学は6月に夏休みが3週間あります。

授業はすべてロシア語で行われます。授業内容はかなり高度で、きちんとやればそれだけでも十分力がつくものです。最初は大変かもしれませんが、文法はロシア語で説明してもらったほうが解りやすいこともあります。また、毎日の予習・復習を心がけることが進歩に結びつくようです。出発までの準備としては、文法をきちんと整理していくことが必要です。ロシアでは日本と違って会話中心の授業ですので、会話や聞き取りは行けば必ず伸びるのであまり神経質になる必要はありません。

1週間のモデルスケジュール　2018年ウラジオストク極東連邦大学

	月	火	水	木	金
08:30-10:00	会話	会話	会話	読解	
10:10-11:40	文法	作文	聴解	文法	会話
11:50-13:20					映像理解

どんなところに住むの？

基本的に、全期間学生寮に滞在します。ただし2025年現在、大学寮が慢性的に満室の状態が続いており、大学寮以外の宿泊施設（ホームステイやアパートホテル、賃貸アパートなど）になる場合が多いです。

各大学寮の入口には管理人（警備員）がおり、出入りする人間をチェックしています。また、寮によっては各階にデジュールナヤ（管理人）がいるので安心です。食堂やカフェが寮内や周辺にある事が多く、そこで食事をとることもできます。

ロシアの大学寮はほとんどがブロック制になっており、同じブロック内の2～4部屋の住人で1つのトイレ、シャワーを共用します。（12ページ参照）。キッチンはブロック内にあったり、各階に備え付けられていたりします。部屋タイプは、1～5人部屋があります（大学によって異なります）。事前に部屋タイプはお選びいただけません。1人部屋というのは、ブロックの中の1部屋に1人で住むことをいい、ブロック全体を専有することではありません。2人部屋以上の場合、ルームメイトは日本人のこともあれば外国人のこともあります。

大学寮は、部屋の大きさがまちまちで、また、建てられた時期や改装された時期もばらばらなので、作りが均一ではありません。そのため、どんな部屋になるかは行ってみないとわからない、という問題があります。

ホームステイでの滞在、アパートホテルや賃貸アパートについては12ページを参照してください。

ロシアの建物は冬の間セントラルヒーティングによって集中暖房されます。真冬でも部屋の中は暖かいので厚着をする必要はありません。ただし、風の向きや建物の古さによって、すきま風が入り寒いと感じることも時にはあります。

ロシア・ベラルーシ 4都市 基本情報

モスクワってこんな街

モスクワはロシア連邦の首都であり、現在の政治・経済・金融・学術・文化の中心です。街の象徴であるクレムリン（城塞の意味）を中心に放射状に広がった市街地には、重厚な建物やロシア正教会の聖堂や教会、博物館などが点在しロシアの歴史・文化が凝縮されています。モスクワの地名が文献に登場するのは1147年。15世紀後半以降急速に発展し、18世紀にピョートル大帝により首都がサンクトペテルブルグに移されるまで、ロシアの政治、宗教の中心的な役割を果たしました。1917年の十月社会主義革命ののち再びモスクワが首都となりました。ソ連解体後、ロシア連邦となった現在は大規模ショッピングセンターやブランドショップなどが建ち並ぶ大都会となっています。ロシアの他都市に比較すると物価は高めです。

赤の広場とグム百貨店（イメージ）

クレムリンとモスクワ川（イメージ）

エルミタージュ美術館（イメージ）

エルミタージュ美術館内部（イメージ）

ネフスキー大通り（イメージ）

アレクサンドリンスキー劇場（イメージ）

サンクトペテルブルグってこんな街

サンクトペテルブルグは、ピョートル大帝が18世紀初頭に築き、ロシアの首都とした街です。街にはフランスやドイツの文化や技術を取り入れたバロック様式やクラシック様式の建物が立ち並び、美しい街並みをつくっています。多くの川と運河、34の島、365の橋によって構成される石造りの都であることから「北のベニス」と称され、歴史的な街並みは世界遺産にも登録されています。ロマノフ王朝時代の文化・芸術の中心としてプーシキンやドストエフスキーなどの作家やチャイコフスキーをはじめとする大作曲家を生んだ街としても有名です。世界的に名高いエルミタージュ美術館やマリインスキー劇場があり、芸術の好きな人には特に魅力的な街です。緯度が高いので6月は白夜の季節を楽しむこともできます。

ウラジオストクってこんな街

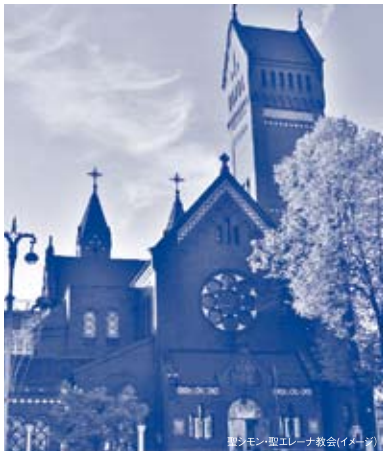
日本海への窓口であるウラジオストクは、1860年にロシアの領土となりました。帝政時代からの個性的で美しい建物と坂が多いところから「東洋のサンフランシスコ」と呼ばれています。シベリア鉄道の東の起点でもあります。ソ連時代にはソ連太平洋艦隊の基地があったために、住民以外の立ち入りが制限されていましたが、92年から外国人の立ち入りが認められ、現在は日本にとって「いちばん近いヨーロッパ」となっています。車で1時間も走ると美しいタイガの森が広がり、また市街地からほど近いアムール湾では、冬には凍りついた海の上で釣りを楽しむことができます。

日本との関係も深く、91年には新潟、92年には秋田、函館が相次いでウラジオストクと友好都市になり、日本との交流や貿易が活発になりました。2012年にはAPECの開催地となり、金角湾をまたぐ長大な橋をはじめ、大規模な開発により街の風景は一変しました。物価はモスクワやサンクトペテルブルグに比べると安いです。

市街（イメージ）

潜水艦C-56博物館（イメージ）

中央駅（イメージ）


聖シモン・聖エレーナ教会（イメージ）

ネザレージナスツィ広場（イメージ）

聖聖大聖堂（イメージ）

ミンスクってこんな街

ミンスクは、1991年にソ連から独立したベラルーシ共和国の首都であり、CIS（独立国家共同体）の本部が置かれている都市でもあります。ロシアとヨーロッパに挟まれるように位置しているため何度も戦争の舞台となり、第二次世界大戦時にはほぼ跡形なく破壊されてしまいました。戦後、計画的に復興が行われ、ソ連式の建物が整然と建てられましたが、ところどころに教会や博物館、記念碑など歴史ある名所が残されており、川や緑の豊かさと相まって美しい街並みをつくりだしています。また郊外には世界遺産となった中世の古城などもあり、多くの観光客が足を運んでいます。ロシアの大都市と比べると物価も安いです。

ロモノソフ名称モスクワ国立大学

Moscow State University named after Lomonosov

A

▼大学紹介

モスクワ国立大学。旧ソ連・ロシアで最大の高等教育機関であり、世界有数の科学・学術センターのひとつ。1755年4月、M.V.ロモノソフによって創立された。当初は哲学部、法学部、薬学部および予備教育部から出発したが、現在では数学、物理学、化学、生物学、地質学、機械工学、歴史学、哲学、心理学、法学、経済学、ジャーナリズム学、国際政治学など28の学部といくつかの予備コースがあり、多くの研究者が教育・研究に携わっている。

現在の雀が丘のキャンパスは1949年～70年に建設され、230ヘクタールの敷地内には校舎、学生寮のほか、公園、植物園、天文台など27の主要な建物がある。

▼大学寮紹介

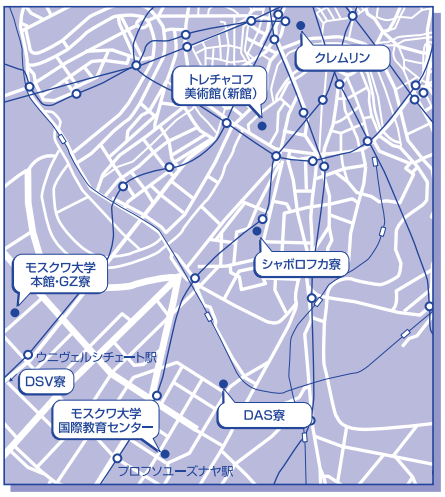
大学寮は雀が丘にある大学本館内の“Г3(ゲーゼー寮)”または、シャボロフカ寮(場合によってはДCB(デーエスヴェー寮)など)に滞在します。1～5人部屋を利用します。どちらの寮でも各フロアにあるキッチンを共同で利用します。インターネットは各部屋より接続可能となっています。

ゲーゼー寮から大学までは路面電車を利用して約40分。シャボロフカ寮から大学までは路面電車で20～30分です。この2つの寮以外の寮に滞在する場合もあります。

B

C

D



A	モスクワ大学	B	授業が行われる建物の入口
C	授業風景	D	校内食堂

募集要項

期間：10ヶ月間

受入機関：モスクワ大学 ロシア語文化研究所(ИРЯиК)

要件：ロシア語の基礎学力のある方。
ただし4月出発の方は中級程度の学力が必要です。

条件：1.授業はグループレッスン(5名以上)。週26授業時間(13コマ:1コマ90分)の授業が行われます(夏期(7・8月)は週24授業時間)。授業内容はレベルに応じて調整されますが、基本的には文法、読解、発音、聞き取り、会話等のロシア語習得プログラムと、歴史や文学などの授業が並行して行われます。

2.大学指定の寮に滞在。寮は1～5人部屋です。食事は自炊、あるいは外食。

市内中心部へのアクセス

●大学から

最寄駅「プロフソユーズナヤ」より地下鉄で20分程度。

●寮から

ゲーゼー寮の最寄駅「ウニヴェルシチェート」から地下鉄で25分程度。ダス寮からは路面電車で「シャボロフスカヤ」へ。市内中心部までは45分程度。

Access

サンクトペテルブルグ国立大学

Saint Petersburg State University

▼大学紹介

サンクトペテルブルグ国立大学。1819年、帝政ロシア時代に創立されたロシアで最も古くて大きい大学のひとつ。23の学部があり、1854年に創設された東洋学部の日本(語)研究は旧ソ連でも最高峰と定評がある。学生数は25,000人以上で、夜間部、通信講座、予科を併設。教授、研究者は合わせて約5,000人。

学部は、応用数学、生物学、化学、地質学、地理学、数学・機械学、医学、物理学、経済学、歴史学、国際関係学、ジャーナリズム学、法学、経営学、東洋学、言語学、外国人のためのロシア語、哲学、心理学、社会学。

外国人のためのコースに、ヨーロッパ諸国を中心にアメリカ、日本、中国、韓国など世界各国から留学生を受け入れている。

▼大学寮紹介

大学の所有する寮は、大学と同じヴァシリエフスキー島と、郊外のペテルゴフ地区にあります。居室は2〜4人部屋です。

大学所有の寮は満室で入れないことがたびたびあります。その場合、他の宿泊施設に滞在いただくことになります。大学紹介のエコノミータイプのホテル（2〜３人部屋）や、ご自身でアパートホテルや賃貸アパートを契約するなどの選択肢があります。設備や立地は施設によってさまざまですので、詳しくはお問い合わせください。

A	大学本校	B	授業が行われる建物の入口	C	授業風景イメージ

募集要項

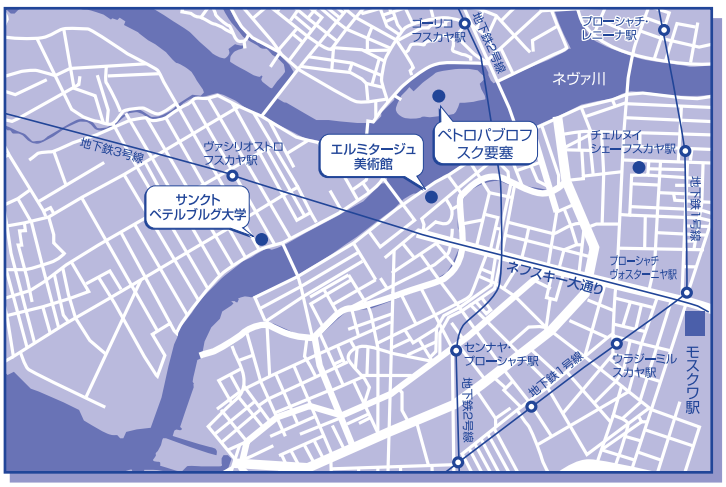
期間：10ヶ月間

受入機関：国立サンクトペテルブルグ大学
ロシア言語文化インスティトゥート

要件：ロシア語の基礎学力のある方

条件：1.授業はグループレッスン(3名以上)。週20授業時間(10コマ:1コマ90分)の授業が行われます。授業内容は学生のレベルに応じて調整されますが、基本的には文法、読解、発音、聞き取り、会話等のロシア語習得プログラムにそって行われます。

2.大学指定の寮、エコノミータイプのホテル、ご自身で契約したアパートホテル、ユースホステル等に滞在。食事は自炊、あるいは外食。



▼留学生の声

クラスがたくさんあるのでレベルも丁度良く、日本の授業と違って人数も少ないので良かったです。授業以外では1日2時間程度、宿題をしたり予習をしたりしていました。ロシア語のテレビを見るのも効果的だと思いました。

治安はそれほど悪いとは思いませんでしたが、常にスリなどには注意していました。むしろ道に迷った時などは現地の方に親切に助けてもらいました。

留学を通して何より、多くのロシア人や生のロシア生活にふれることができ、予想以上にロシアに対する関心が強まりました。またロシアを訪れるつもりです。

（2009年　S.M.）

市内中心部へのアクセス

●大学から

最寄駅「ヴァシリオストロフスカヤ」より地下鉄で1駅。バスか乗り合いタクシーで約15分。
エルミタージュ美術館へ徒歩約30分。

Access

ウラジオストク極東連邦大学

Far Eastern Federal University

A

Information Far Eastern Federal University

大学住所: Владивосток о. Русский, поселок Аякс -Е, кампус ДВФУ

授業を受ける校舎住所: Владивосток, ул.Алеутская 61A

B

C

D

▼大学紹介

19世紀の終わりにこの地に設置された東洋研究所を基礎として1899年に設立された極東で最も古い伝統を持つ大学。学生数は35,000人以上。

数学、物理学、歴史学、言語学、ジャーナリズム学、東洋学などの10学部と、生物学・民族学博物館、科学図書館などの付属施設からなっている。極東の中心都市としてこの地域と中国、朝鮮半島、日本、アジア太平洋地域のかかわりを研究する「東洋学部」が有名。

ソ連時代末期にウラジオストクへの外国人立ち入り制限が解かれ、その豊富な言語教育の経験を生かして外国人向けのロシア語教育コースが1989年秋より設置された。92年からウラジオストク市は完全開放となり、環日本海圏構想などとも相まって日本に一番近い極東の中心都市として熱い注目を集めている。

大学キャンパスは、2012年にAPEC国際会議の会場として建設されたルースキー島の施設へそのまま移転した。

▼大学寮紹介

基本的に、宿泊は大学指定の寮。授業が行われる校舎のすぐそば、市内中心部に位置しており通学には大変便利です。極東連邦大学本部のあるルースキー島へはバスで45～50分程度かかります。

大学寮では通常2人部屋を利用します。キッチンは各階にあるものを共同利用。ただし寮が満室で入居できないことがあります。その場合、賃貸アパートを契約するなど他の宿泊施設に滞在いただくことになります。賃貸アパートの設備や立地はさまざまです。

A 大学ルースキー島キャンパス　B 大学本部　C 大学寮外観　D 授業風景イメージ

募集要項

期間：10ヶ月間

受入機関：国立ウラジオストク極東連邦大学　ロシア言語文化センター

要件：ロシア語の基礎学力のある方。70歳未満の方。

条件：1.授業はグループレッスン（3名以上）。週20授業時間（10コマ:1コマ90分）の授業が行われます。授業内容は学生のレベルに応じて調整されますが、基本的には文法、読解、発音、聞き取り、会話等のロシア語習得プログラムにそって行われます。

2.基本的には、大学指定の寮に滞在。寮は2～3人部屋です。食事は自炊、あるいは外食。

市内中心部へのアクセス

Access

●大学本部から

市の中心地までバスで45～50分程度。

●授業を受ける校舎・寮から

校舎は市内中心部からほど近く、バスで5～10分程度。徒歩移動も可能。

ロシア国立ゲルツェン教育大学

The Herzen State Pedagogical University of Russia

▼大学紹介

サンクトペテルブルグにあるロシア国立ゲルツェン教育大学は、1797年に創立されたロシア最大の教育大学の1つで、これまでに多くの著名な学者や教育者を輩出してきた。大学名は、ロシアの作家で哲学者のアレクサンドル・ゲルツェンにちなんだもの。現在、大学には5つの研究所、21の学部と100以上の学科があり、様々な分野において優秀な人材を育てているが、やはり教員養成プログラムが大学の最も大きな柱となっている。また、海外からも広く留学生を受け入れている。

▼大学寮紹介

大学の敷地内にある指定の寮に滞在します。基本的に2～3人部屋となります。バスルームは各ブロックにありますが、調理は寮内にある指定のキッチンを共同で使用します。授業が行われる校舎まで徒歩7～8分です。

A 大学キャンパス　B 授業が行われる建物

募集要項

期間：10ヶ月間
受入機関：ロシア国立ゲルツェン教育大学 国際協力オフィス（サンクトペテルブルグ）
要件：ロシア語の基礎学力のある方
条件：1. 授業はグループレッスン。週20授業時間（1授業時間45分）の授業が行われます。授業内容は学生のレベルに応じて調整されますが、基本的には文法、読解、発音、聞き取り、会話等のロシア語習得プログラムにそって行われます。
2. 基本的には大学指定の寮に滞在。寮は2～3人部屋。食事は自炊、あるいは外食。

ミンスク国立言語大学

Minsk State Linguistic University

▼大学紹介

ロシア語学習の新たな渡航先として、近年人気が高まっているベラルーシ。なかでも1948年創立のミンスク国立言語大学は、ベラルーシの外交官を多数輩出している語学専門の名門大学で、英・仏・独・西語の各学部のほか、通訳や文化交流の専門学部が設置されている。外国人のためのロシア語学部は一年を通じて受け入れが可能。留学期間の自由度が高く、春から始めたい日本人にも利用しやすい。ベラルーシ人の学生のほか、中国、中央アジア、中東圏からの留学生が多く学んでいる。

▼大学寮紹介

大学指定の寮に滞在します。基本的に3人部屋を利用しますが、空きがあれば2人部屋も可能です。各ブロックにキッチンとバスルームがあり共同で利用します。寮から大学までは、地下鉄と徒歩で約40分です。

A 大学キャンパス　B 大学寮

募集要項

期間：10ヶ月間
受入機関：ミンスク国立言語大学 外国人のためのロシア語学部
要件：ロシア語の基礎学力のある方。
条件：1. 授業はグループレッスン。週20授業時間（1授業時間40分）の授業が行われます。授業内容は学生のレベルに応じて調整されますが、基本的には文法、読解、発音、聞き取り、会話等のロシア語習得プログラムにそって行われます。
2. 全期間、大学指定の寮に滞在。寮は2人部屋または3人部屋です。食事は自炊、あるいは外食。

宿 泊 先

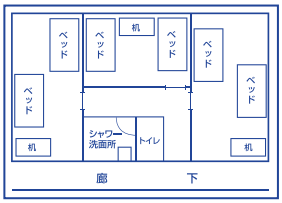
▼学生寮

ロシアの学生寮は、複数の居室が1つのブロックを形成し、各居室が共同でバスルームやトイレ、キッチンなどを利用するブロック制が一般的です。キッチンは各階ごとに共用となっている場合もあります。一般的に、1つの居室は2～3人の相部屋で、設備は寮によって異なります。学生寮に住むと、留学生間で交流を持ちやすいことや、学生同士の気安さなどの利点があります。逆にプライバシーの確保や、同居者と折り合いをつけながらの生活に苦労することもあるかもしれません。

A 部屋の一例

B 共同キッチン

■ 寮の見取り図（例）■



▼ホームステイ

一部の大学ではホームステイ滞在が可能です。居室は基本的に1人部屋で、朝夕2食付きですが、カスタマイズも可能です。シャワー、トイレはホストファミリーと同じものを使います。ホームステイ滞在のメリットは、毎日の生活そのものがロシア語の勉強になること、比較的規則正しい生活を維持できること、などがあるでしょう。一方、異なる生活習慣やステイ先家族のルールに合わせて生活することに窮屈さを感じることもあるかもしれません。

A ホームステイ キッチン(イメージ)

B ホームステイ 居室(イメージ)

C ホームステイ 家族(イメージ)

▼アパートホテル

長期滞在向けのホテルタイプのアパートメント。居室はキッチン・バストイレなどが整ったアパートの1室のような作りになっていますが、フロントデスクがありホテルのような機能を持っています。部屋には生活に必要なものが最低限そろえられています。外国人に義務付けられている滞在登録もホテルがおこなってくれます。プライバシーが守られた生活を送ることができますが、費用はかなり高くなります。

A アパートホテル 居室(イメージ)

B アパートホテル 設備(イメージ)

▼賃貸アパート

賃貸アパートを契約して滞在することもできます。滞在する物件はご自身で探していただきます。ロシアの法律により、外国人に義務付けられている滞在登録は、アパートの持ち主である大家さんしかできません。滞在登録制度に理解があり、不備なく手続きをしてくれる大家さんの所有するアパートを見つける必要がありますので、ご注意ください。

個人での長期留学
～その他の大学へ長期留学をお考えの皆さまへ

ここ数年、JICが募集している5大学以外の大学に留学したいという問い合わせが増えてきています。これに対応して、JICでは個人での長期留学のお手伝いも行っています。

この場合、JICは現地調査手数料をいただいて、ご希望の留学先の受け入れ条件や料金、現地事情などを調べ、留学手続きの代行を行います。ただし、「日本人の少ないところ」、「授業料の安いところ」、というような漠然とした問い合わせ内容だけでは、具体的に調査することが難しいです。個人留学される場合は、必ずご自身の希望（留学時期、期間、留学先の都市や大学名、その他の条件等）を明確にしたうえで、お問い合わせください。

なお、調査をした結果、その希望先に必ず留学できるというわけではありません。大学によっては入学時に一定のロシア語力を求められる場合がありますし、留学開始可能時期や留学期間が限定されている場合もあります。留学手配中に、現地で何らかの事情により受入が難しいと判断されるケースもあります。調査した結果、受入先が決まらない場合でも、一定の現地調査手数料をいただくことがあります。

受け入れ条件を確認して留学先が確定した場合、JICはその手続きの代行および渡航手配を行います。この場合、留学契約はご本人と受入機関との直接契約となります（JICは仲介のみ行い、契約主体ではありません）。また、JICの現地事務所、連絡員がいない地域については、JICの現地サポートを受けることはできません。留学中の諸問題や契約内容に関わるトラブルは、ご自身で解決していただくことが基本になります。

最後に、問い合わせの時期ですが、留学の諸手続きには通常、出発まで3ヶ月前後を要します。現地調査が必要な場合はできるだけ早く、可能なら半年ほど前からお問い合わせいただくことをお勧めいたします。

個人・長期留学の手順

①個人留学の相談 ⇒ 受入先の調査依頼
②JICが留学先の受け入れ条件の確認
③条件確認後、留学契約の締結（または確認）
④JICが留学手続きを代行、渡航手配
⑤ご出発

最近、JICで調査し留学生を送り出した事例

カザフ国立大学、キルギス国立大学、ウズベキスタン世界言語大学、ニージニー・ノヴゴロド大学、ノヴォシビルスク工科大学、ノヴォシビルスク国立大学、リャザン大学、ウラル連邦大学、イルクーツク大学、サンクトペテルブルグ工科大学など

留学生活 Q&A

今はインターネットなどを利用して、簡単に海外の情報を得ることができます。ロシアに関する情報も年々増えていますが、ロシア留学、ましてや長期の滞在ともなれば不安や分からないことも多いようです。ここではロシア留学生活に関しての一般的概要をQ&A方式でご説明します。

Q ロシアの治安は本当に大丈夫でしょうか？危なくないですか？

ロシアでテロ事件が発生したというニュースを聞くことが時々あります。また、日本人観光客やビジネスマン相手の盗難、傷害事件も起こっています。しかしロシアが特別恐ろしい国だと考える必要はありません。アメリカやヨーロッパの大都市を想像してみてください。同じように犯罪率は高く、例えば1人での夜間外出を勧めているような国はありません。モスクワやペテルブルグなどのロシア各都市でも同じです。

しかし、日本に比べるとやはり治安は良くありません。日本ほど安全で治安の良い国はないとよく言われます。日本での危険感覚をそのまま海外へ持ち込まないでください。留学生の間で最も多い被害はスリです。留学当初は誰もが警戒しますが、慣れてくると警戒心を忘れ被害に遭うケースが多いです。特に人ごみにもまれるようなところでは注意が必要です。ほかにも、盛り場など危険だといわれているところへ好奇心から入っていったり、1人で夜間外出したりなど、自ら危険を呼び寄せる行動は避ける必要があります。普段からの自衛策、防犯意識が大切です。もちろん不幸にして犯罪に遭ってしまった場合のことも考えて海外旅行保険（留学保険）に入ることも大事です。

JICAとしても、モスクワ・サンクトペテルブルグ・ウラジオストク各都市に現地連絡員を配置し、安全管理には最大限注意を呼びかけ留学生をサポートするとともに、不測の事態に備えています。

※2025年4月現在、日本外務省より、ロシアおよびベラルーシの全域に渡航中止勧告(レベル3)もしくは退避勧告（レベル4）が出ています。十分考慮されたうえでお申し込みください。

Q 授業以外の時間はどう過ごしますか？

宿題・復習・予習で1日平均2～3時間程度は机に向かう必要があるでしょう。洗濯や買い物、食事をつくったりなど、ただ生活するだけでもかなりの時間が割かれます。最初の1～2ヶ月は、街の散策や買い物、観光をするための時間が足りないかもしれませんが、余裕が出てくれば、習い事をはじめたり、スポーツジムに通うなどロシア語の学習以外にもいろいろ楽しむことができます。大学の外に出ることで、一般のロシア人と知り合えるきっかけにもなるため、ぜひ何かチャレンジしてみてください。特に芸術・スポーツ関係では、安価で水準の高い授業を受けることも可能です。また、ロシア人の友人ができれば、誕生日会やダーチャ（別荘）に招待されることもあるでしょう。

Q ロシアはやっぱり寒いですか？どんな服装の準備が必要ですか？

ロシアといえばやはり気候の問題が一番気にかかるところです。早ければ8月末くらいから寒くなりはじめ、10月ごろから雪が降りはじめます。年によっても違いますが、冬の気温は零下20～25℃くらいまで下がります。暖かくて腰までしっかり隠れるコートや冬用の靴などがあれば日本から持参してもいいと思いますが、ロシアでも購入可能です。ダウンジャケットも役に立ちます。また頭、足先、手先が冷えると体調を崩すため、帽子や下着、靴下、手袋には気を遣いましょう。地元の若い人の中には冬でも薄着をしている人がいますが、生まれ育った環境が違うので決してまねをしないようにしてください。ウラジオストクは風が強いので、体感温度は実際の気温より低くなります。また坂が多いのでしっかりとした滑り止めのついた冬靴を現地調達するのがよいでしょう。建物の中は集中暖房されていますので、軽装で過ごすことができます。

ロシアは一年中寒いと思われがちですが、夏は日本と同じかそれよりも高い気温になることもありますので、半袖の服も必要です。

●各季節の特徴

	ヨーロッパ・ロシア	シベリア・極東ロシア
春・秋 ●3月末～5月末 ●8月下旬～10月上旬	同時期の日本より約10度気温が低いと考えること。天候が変わりやすく、日中と日没後の気温の差が大きいので、調整の効くような服装がベスト。	日本の冬に近い準備をする必要がある。天候により急に冷えることもあるので注意が必要。革のコートが1つあると風の冷たい時期に重宝する。
冬 ●10月中旬～3月上旬	屋内の集中暖房がされているロシアでは、室内と戸外の気温差が大きく、その差が30度～40度にもなることがある。したがって下着はあまり着込まず、上着で体温調節をするよう心がけること。積雪があるので、水濡れに強いブーツは必需品。	
夏 ●6月上旬～8月中旬	気温は日本とほぼ同じだが、湿度が低く日本のような蒸し暑さはない。夜になると肌寒くなる日もあるので、薄手のカーディガンなども用意すること。雨天の場合は急に気温が下がることがある。	

Q 1年間の留学でどれくらいロシア語が出来るようになりますか？

どんな外国語でもきちんと話せるようになるためには現地に最低3年以上は住まなければならないと言われています。ロシア語も例外ではありません。しかし1年間の留学体験はロシア語の力を身につける上でとても大きなステップになることは間違いありません。日本で1～2年ロシア語の基礎（文法、読み、書き）を学んだ方であれば、3～4ヶ月くらいで日常生活に必要な会話と聞き取りの能力はつくと思います。ただし、かなりの努力が必要なのは事実です。したがって授業だけでなく日常的にロシア人（あるいは留学中の他の外国人）との会話を心がけ、テレビ・ラジオ・新聞等あらゆる機会を通してどれだけロシア語に触れる環境に自らを置くかということが重要です。そして会話力はもちろん「読む、書く」といった総合的な語学力を高めることが大切です。

Q 食事はどうするのですか？

基本的には自炊をします。ロシアでも日本と同じタイプのお米が安く簡単に手に入りますし、日本の調味料さえ用意すればロシアで買える食材を利用して日本食をつくることもできます。ロシア料理もぜひつくってみてください。冬は太陽光が少なくビタミン不足になるため、高くても緑黄色野菜や果物を意識的にとったり、ビタミン剤を飲んだりするのがお勧めです。昼食は大学や寮の食堂でとるのもよいでしょう。安価にロシア料理を食べることができます。節約のために自分で簡単なランチボックスを作って学校へ持参している人もいます。

また、街中にはカフェやレストランがたくさんありますので気軽に利用できますが、料金は日本とあまり変わりません。日本食レストランもありますし、中華料理や韓国料理のレストランも多いです。ファストフード店もいたるところにあります。

Q 生活費はどれくらい必要ですか？どうやって持って行きますか？

生活費は個々人の生活スタイルによってかなり異なりますので一言でいくらとはなかなか言うことができません。ただ、すでに留学された方々の情報を総合すると、モスクワなどの大都市の場合、1ヶ月に4～5万円前後使ったという人が多いようです。この場合、普段は学生食堂で昼食、朝・夕食は食料品を買ってきて自炊という生活パターンです。

もちろん留学当初は生活用品や衣類（とくに冬服、靴などを現地で調達する場合）等をそろえるために別途出費が必要となります。また休暇を利用してロシア国内の旅行などを考えている方はこの費用も考慮しなければなりません。

お金を持っていく方法は、大きく分けて3つあります。1つは、海外用プリペイドカードやデビットカードを利用。2つ目は、VISAやMASTERなどのクレジットカードでキャッシング、そして3つ目は現金をもっていくという方法です。留学当初は当面必要な金額を現金で持ってきている人が大半です。

※2025年4月現在、ロシア国内では海外発行のクレジットカードや海外用プリペイドカードはご利用いただけません。最新情報はお問合せ下さい。

Q ロシアの医療事情はどうですか？

何はともあれ自分の健康は自分で管理することが大前提です。ロシアの冬は特に厳しいので、留学前から体力づくりをしてください。留学前に健康診断を受けるのはもちろん、留学を多少延期してでも必要な治療は必ず行ってから出発するべきでしょう。特に歯の治療は日本であらかじめ済ませてから行くべきです。

モスクワの日本大使館には日本人医師が常駐しており、医療相談や簡単な治療（有料）はやってくれます。またモスクワやペテルブルグなどの大都市には欧米との合弁病院などがあります。ウラジオストクでも日本領事館が推薦している病院が幾つかあります。これらの病院での治療料金はかなり高額になりますので、必ず出発前に海外旅行保険に入っておくようにしてください。もっとも、医療水準や言葉の問題もありますので、気がかりな場合は一時帰国してでも日本で必要な検査や治療を行ったほうが無難です。

また、胃腸薬、風邪薬など普段日本で使用している薬があれば、日本から持っていくと良いでしょう。

Q ロシアの通信事情はどうですか？

ロシアの通信事情は十分に発達しています。住居、教室、屋外で、日本と同様にさまざまな方法でインターネット環境に接続することができます。通信業者は大手が3社あり、従量制、定額制さまざまな契約があります。ご自身に合ったプランを選ぶとよいでしょう。また、公共の場所や交通機関には無料の公衆無線LANが整備されていることも多いです。

日本から持参したSIMフリーのスマートフォンや、現地で調達した端末などで、ロシアのSIMを利用することは可能です。ただし、ロシアの通信業者と契約するには手続きが必要となります。手続きには時間がかかることがありますので、一時的にどこかのWi-Fiを利用するなど、別の通信方法のご準備をお勧めします。

※2025年4月現在、日本からロシアへの荷物の配達サービスは停止されています。最新情報はお問い合わせください。

JIC長期留学条件書

＊お申し込みいただく前に、この条件書、および各受入機関の受入条件を必ずお読み下さい。

※航空券、査証、地上手配などの取消･変更手数料は、当社の手配旅行約款に準じます。

1.手続き代行サービスの契約

●手続き代行サービス(以下「手続き代行」)は、JIC国際親善交流センター(以下「当センター」)が留学希望者の依頼に従って、受入機関に対する入学申し込み手続きの代行、ご出発にあたっての情報提供などを行うものであり、受入機関への合格、受入機関での課程修了・資格取得などを保証するものではありません。留学先での研修内容は、各教育機関が独自に企画・運営し提供するものであり、当センターが自ら研修に関するサービスの提供を行うものではありません。

●手続き代行サービスに含まれるものは次の通りです。

1.入学申し込み手続き代行…入学を希望される受入機関への書類送付および授業料の送金(可能な場合)、招待状の取り寄せをいたします。

2.宿泊手続きの代行…留学期間に合わせた寮滞在等の申込み手続きをいたします。

3.渡航手続きのご案内…旅券の取得はお客様ご自身で行っていただきます。査証取得申請や公証訳取得申請、航空券などのご依頼は、所定の料金を申し受け、当センター併設の旅行会社(ジェーアイシー旅行センター株式会社)にて別途契約として代行を行います。

1)旅券の取得はご自身で行っていただきます。

2)航空券に関してはお申込み後ご案内します。

3)受入先が必要とする場合の非HIV証明書・健康診断書等の手続きはご自身で行っていただきます。すでに証明書などをお持ちの方も有効期限などにご注意ください。

4)査証申請代行は所定の査証代行手数料を申し受け、別途契約として代行を行います。この場合、申込者自身に起因する事由により査証が取得できなくても、当センターはその責任を負いません。また査証代行手数料は返金いたしません。

5)各種書類の公証訳申請代行は所定の代行手数料を申し受け、別途契約として代行を行います。弊社にて翻訳が必要な場合は、別途翻訳手数料も申し受けます。

2.お申し込み条件

●留学を渡航の目的とし、当センターおよび受入機関のロシア語留学プログラムの申し込み条件を十分に理解し、ロシアの法令および受入機関の規則を遵守できる、18歳以上の心身共に健康な方。

●ロシア語の基礎のある方を対象としています。

●18歳未満の方は、保護者の同意が必要です。

●70歳以上の方、慢性疾患や精神疾患をお持ちの方、妊産婦の方および現在健康を損なうか、身体の不自由な方で、特別な配慮を必要とする方はその旨を申し込み時にお申し出ください。可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。なお、この場合、医師の診断書を提出いただく場合があります。状況に応じて、介護者や同伴者の同行を提案させていただくか、場合によってはお断りすることがあります。可否は海外旅行傷害保険(留学保険)の加入条件に準じて判断いたします。

●留学保険に必ず加入してください。お申込み後、ご案内します。滞在中に万一病気になったり、けがをしたり、不幸にして事故や盗難にあったり、また他人の財産をうっかり破損してしまい弁償しなければならなくなったりした場合に備え、日本出発前に必ず加入してください。

●次に定める事由のいずれかに該当する場合には、申し込みをお断りさせていただくことがあります。

1.申込者が未成年の方で、留学について親権者の同意がない場合。

2.申込者が希望する受入機関への申し込み手続き期限あるいは留学時期までに留学手続きが完了できる見通しがない場合。

3.申込者が受入国の法令・公序良俗に反する行為をする恐れがあるまたは受入機関の研修の円滑な実施に支障をきたす恐れがある、と当センターが判断した場合。

4.申込者の希望するコースが定員に達していて留学希望校から入学が許可されなかった場合。

5.その他、当センターの業務上の都合がある場合。

3.お申し込み

●当センターの「JICロシア語留学研修申込書及び同意書」に必要事項をもれなく記入し、パスポートコピーとともに、当センターへ直接持参、もしくは郵送してください。同時に、申込金(100,000円)を入金してください。申込金は留学費用の一部として繰り入れます。「JICロシア語留学研修申込書及び同意書」、パスポートコピー及び申込金の受理後、当センターの承諾をもって正式の申し込みとして登録し、諸手続きを開始いたします。また、申込金およびその他の手配料(緊急手配料、特別手配料や変更料等)は返金できませんので予めご了承ください。(ただし、お客様の希望されるコースが定員に達していて、申し込みをお断りさせていただく場合は除きます。)

●現地のお客様や受入機関等への連絡を当センターに依頼される場合には、1回1件につき5,500円(消費税込み)を申し受けます。

4.留学費用のお支払い

●申込金を除いた留学費用は当センターの発行する請求書に指定された期日までにお支払いください。

●為替相場の大幅な変動や現地税制の改定などの事情により費用の変動が生じた場合、研修費用を変更させていただくことがあります。

5.留学費用に含まれるもの

当センター長期留学料金表に記載されたもの:原則として、授業料、契約された期間の寮費、になります。ただし、各受入機関の都合により授業料、滞在費用等の料金および条件は予告なしに変更される場合があります。その場合には料金表、もしくは請求書に明示されている料金との差額を追加して支払っていただきます。

6.留学費用に含まれていないもの

前第5項のほかは研修費用に含まれていません。その一部を例示します。

●入学手続き代行手数料(別紙料金表をご覧ください) ●研修費用の銀行送金費用および手数料 ●現地での通学交通費 ●現地受入機関によるアクティビティ費用 ●食費 ●空港～大学寮間の送迎費用 ●招待状取得費用 ●招待状の国際郵送費 ●現地受入機関に提出が必要な場合の非HIV検査証明書・健康診断等の費用 ●日本～研修地間の往復航空運賃 ●日本国内の空港施設使用料 ●各国空港諸税・入国審査料・税関使用料・検疫料 ●航空機特別保険料 ●燃油サーチャージ ●超過手荷物料金 ●渡航手続き関係諸費用(旅券印紙代・証紙代等) ●査証料金 ●査証申請代行手数料 ●公証訳料金 ●公証訳申請代行手数料 ●翻訳手数料 ●海外旅行保険料・現地での障害疾病等に関する医療費(現地受入機関により受入機関独自の保険に加入する場合があります) ●自由時間および休暇中の一切の費用 ●外国人登録料金 ●入寮証、聴講生証の発行手続料 ●義務的医療検査費用 ●その他の個人的性質の諸費用

7.お申し込み内容の解除

1.留学開始前

●お客様は次の取消料をお支払いいただくことにより、申し込み内容の全部または一部を解除することができます。申し込み内容の取消しの申し出は必ず書面にて当センターまでお知らせください。当センターが上記書面を受理した時点で正式の取消しとして取り扱います。

取消料

申込締切日翌日より留学出発日の前日から起算してさかのぼって31日前まで　※1)申込金相当
同30日前以降～8日前まで　留学総費用の30%
同7日前以降～2日前まで　留学総費用の50%
留学出発日の前日および当日、出発後　基本は留学総費用の全額　※2)
取消の受け付けは土･日･祝日･年末年始などの当センター休業日を除く月～金の当センター営業時間内(9時半～18時)とさせていただきます。

※1) この留学プログラムは、受入機関より招待状を取り寄せる必要があります。申込後お客様の都合で取消しをされた場合でも、受入機関の規定取消料、並びに取消手続きにかかる連絡費用が必要になります。これらの費用は留学開始日の前日から起算して31日以前に取消しをされた場合、申込金によって充当されますが、受入機関規定取消料が上回る場合、追加取消料を申し受ける場合があります。

※2) 別途契約にてお受けする航空券などは、別途条件によります。

●お役様が第4項に規定する期日までに留学費用を支払われない場合、当センターはお申し込みを解除する場合があります。この場合は上記の取消料をお支払いいただきます。

2.留学開始後

●留学開始後のお客様の都合によるは期間短縮や取り消しは権利放棄とみなし、払い戻しは一切いたしません。(ただし、診断書を提出できる病気や保護者の死亡等、正当かつ明確な理由があり、その書類を提出できる上、受入機関から正式な返金同意の書面がある場合に限り、当センターは返金交渉料33,000円(消費税込み)を申し受け、受入機関と交渉いたします。しかし、これは返金が保証されるものではありません、返金は日本円でいたしますが、返金に伴う手数料(振込手数料や送金手数料等)および為替差額はお客様の負担となります。また返金は当センター精算書作成日のTTMレートで換算し、現地受入機関から当センターに返金された確認日の翌月末日のお支払いとなります

8.お申し込み内容の変更

1.留学開始前

●お申し込みの後、留学期間の変更、同大学内でのコース内容の変更の申し出があったときは、当センターは可能な限りお客様の希望に応じます。変更に際しては、次の料金を申し受けます。

変更料
研修開始日の前日から起算して31日前まで:
1回1件につき11,000円(消費税込み)
同30日前以降15日前まで:
1回1件につき22,000円(消費税込み)
同14日前以降7日前まで:
取り消しと同じ扱い
＊留学開始日程・学校の変更は原則として「取消」扱いとなりますのでご了承ください。また、招待状費用が2回分かかります。弊社手配料、査証代金などすでにかかっている費用については上記料金とは別途お支払いいただきます。
変更の受付は土・日・祝日・年末年始などの当センター休業日を除く月～金曜日の当センター営業時間内(9時半～18時)とさせていただきます。
2.留学開始後
●途中で異なる学校への変更は査証上不可能です。研修開始後にキャンセルされる場合は権利放棄とみなし、払い戻しは一切いたしません。研修開始後の追加手配においては、追加手配手数料16,500円(消費税込み)を申し受け、受入機関と交渉いたします。ただしこれは追加手配を保証するものではありません。結果的に受入機関がこれに応じない場合でも追加手配手数料は払い戻しいたしませんのでご了承ください。また、宿泊先の変更を希望される場合は別途手数料を申し受けます。

9.免責事項

当センターは次のような場合には責任を負いません。
●お申し込みいただいた大学が定員に達していて入学できない場合。
●お申し込みいただいた大学寮が定員に達していて滞在できない場合。
●通信事情または受入機関の事情により、入学許可証等の入学関係書類が期日までに届かず、出発できなかった場合。
●お客様の個人的な事由、または各都道府県旅券申請窓口、各国大使館・領事館側の事情により、旅券、査証が出発までに取得できなかった場合。
●お客様の個人的な事由により、旅券・査証の発給が拒否された場合もしくは渡航先での入国を拒否された場合。
●お客様の個人的な事由により、ローンの承認が下りず、手続きの継続が不可能になった場合。
●天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊施設の事故、日本または海外の官公署の命令・出入国規制、伝染病による隔離、自由行動中の事故、食中毒、盗難、運送機関の遅延・不通・スケジュール変更、陸海空における不慮の事故、その他不可抗力の事由により生じた損害。
●渡航後はお客様個人の責任において行動していただき、当センターは留学中のいかなる事故やトラブルに対しても一切責任を負いません。お客様の故意、過失、受入国の法令・公序良俗もしくは受入機関・滞在先の規則等に違反した行為により生じた責任・損害等はすべてお客様個人の負担となります。また、それらの行為により当センターが損害を受けた場合は、当センターはお客様からの損害賠償を申し受けます。
●当センターは各受入機関から当センターに送られてきた最新情報に基づき留学プログラムの紹介・手続きをいたしますが、各受入機関の事情により、受入条件・研修内容・滞在先・費用・その他留学プログラムが予告なしに変更される場合や実施されなくなる場合があります。その際、当センターは変更に関する情報を入手次第、お客様に連絡いたしますが、留学プログラムの変更や中止については責任を負いません。

10.注意事項

●留学費用を銀行振込にてお支払いの場合には、金融機関の発行する振込金の受領書をもって領収書に代えさせていただきます。
●受入先大学により特別な書類(英文健康診断書、レントゲン診断書、非HIV証明書等)を必要とする場合があります。
●一般的に、大学寮の部屋番号は現地でのチェックイン以前には決定しません。
●受入機関の都合により、一度決定された滞在先が現地到着前、もしくは現地到着後に変更になる場合があります。
●ロシアの祝祭日は休校となります。
●ロシアの祝祭日・各受入機関の定める休校日および学期間の休暇期間には、大学・寮のカフェテリアが閉鎖となる場合があります。
●滞在先でのベッドメーキング・自分の部屋の整理整頓・掃除・洗濯等はお客様自身で責任を持って行うようにして下さい。
●喫煙者の方は喫煙可能な場所を確認し、許可を得てから喫煙するようにして下さい。
●授業には必ず出席して下さい。留学中各受入機関が定める学則を遵守していただきます。無断であるいは正当な理由なく授業を欠席したり、著しく学則に反する行為および反社会的な行為があった場合には、授業料・滞在費等の費用を返金することなく、退学となります。その際、帰国のための航空運賃等、新たに生じる一切の費用はお客様の負担となります。
●参加者が受入先の定める留学の趣旨に著しく反し、その円滑な運営を妨げると判断される場合は受入機関が留学存続をお断りすることがあります。また、大学の規律を守らない場合や無断欠席をした場合も同様に以後の授業への出席をお断りすることがあります。いずれの場合も滞在費、授業料などの払い戻しはいたしません。
●各大学寮には、入退寮時間などについて規則があります。入校時によく説明を聞いて、規則は必ず守ってください。自由と責任について明確な考え方を持つ外国では規則に違反した場合、退寮処分など厳格な対応がなされることがあります。この場合の滞在費・授業料などの費用の返金は一切ありません。
●留学中、やむを得ぬ事由により帰国する必要が生じた場合には必ず受入機関・滞在先および当センターにその旨を連絡してから帰国するようにして下さい。
●貴重品についてはお客様自身で責任を持って管理するようにしてください。
●JIC現地連絡員について
JIC現地連絡員はJIC留学生のロシア到着当初のケアーおよび緊急時の対応にあたりますが、毎日の身の回りのお世話をするわけではありません。
●留意事項
限られた期間でより大きな成果をあげ、安全で快適な留学生活を送るために、プログラム内容を充分に理解するとともに、下記留意事項を熟読いただくようお願いいたします。
A.プログラムの趣旨
日本の社会や家庭に独自の習慣や考え方があるように、相手の国にもその風土に根ざした価値観があります。自分の物差しでそれらを判断するのではなく、相手国の生活や習慣を尊重し、身近に体験することで相互理解を深め、同じ目的で学びに来ている他の人たちとの交流を深め、かつ語学習得していただくことが目的です。このプログラムはお客様としてもてなされるためではなく、学ぶ方のために作られています。国際人としてのマナーを持ち、節度ある行動をもって研修生活を送ってください。
B.その他
(1)プログラム参加中の参加者への連絡:当プログラムに参加中の参加者に対する個人的な連絡はやむを得ない場合を除いて取り次ぎません。
(2)現地で生じた問題は受入機関の担当者に相談して、必ず現地で解決するようにしてください。ただし、病気・ケガ・盗難・パスポートの紛失など一刻を争う場合は、緊急連絡先にご連絡ください。
(3)旅券、航空券の保管:旅券、航空券その他貴重品はお客様自身で管理、保管してください。
旅券、航空券の盗難、紛失の場合、当センターの判断により必要に応じて在外関係機関・航空会社等に連絡、その他必要な手続きをとることがあります。この場合、当センターに盗難、紛失の原因がある場合を除いて、連絡・手続き等に要する通信費、宿泊費、斡旋費、および当センターの手続、斡旋費等一切の費用は本人の負担となります。また、手続等のための離団、単独帰国の際に新たに購入する航空券の代金も本人負担となります。

11.契約書面のお渡し

●当センターは、契約終了後、お客様に研修日程、現地連絡先などに関する事項を記載した契約書面(最終日程表)をお渡しします。

12.当センターの責任

●当センターの責任の範囲は、第1項に記載した受入機関への斡旋行為に限定されます。

13.個人情報の取扱い

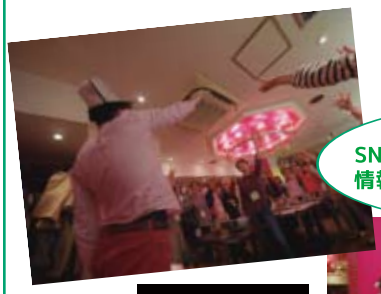
●当センターは、お申し込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた留学において受入機関への手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。
※このほか、当センターでは、(1)当センターと提携する企業(団体)の商品やサービス、キャンペーンのご案内:(2)留学参加後の意見や感想の提供のお願い:(3)特典サービスの提供:(4)統計資料の作成:にお客様の個人情報を利用させていただく場合があります。

14.その他

●当パンフレットの記載事項は2025年4月1日現在有効な資料に基づいております。各受入機関の都合により、留学プログラムの内容、費用等は予告なく変更される場合があります。
●航空券予約および研修期間以外の宿泊等の旅行手配についての申し込み条件、お申し込みいただいた当該旅行業者の手配旅行約款によります。
●この申し込み条件は予告なしに変更されることがあります。
●この申し込み条件は2025年4月1日以降に申し込みをされるお客様に適用されます。
●保健衛生について
渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報ホームページ」https://www.forth.go.jp/
厚生労働省　電話:　03-5253-1111(代表)
でご確認ください。
●海外危険情報について
渡航先(国または地域)によっては、外務省「海外危険情報」等から、渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に当センターから「海外危険情報に関する書面」をお客様の求めに応じお渡しいたします。また、外務省「外務省海外安全ホームページ」https://www.anzen.mofa.go.jp/
外務省　電話:　03-3580-3311(代表)
でもご確認ください。

JICイベント　JIC Event

JICでは一年を通して様々なイベントを開催しています。ぜひご参加ください。ロシア関係の各種セミナーやロシア留学･旅行の相談会などがあります。また、ロシア映画祭やシンポジウムなどロシア関係の様々なイベントに協賛参加させていただいております。



@jictokyo

WEBサイトやブログ、SNS（X、Instagram）などで情報発信中！ぜひフォローしてくださいね。

@twiJIC

JICロシア語講座　Russian Language Lesson

JICではオンラインのロシア語講座を開講しています。ロシア語のレベルに合わせてクラスを設定しており、ロシア語を学ぶ仲間との交流会も実施しています。ネイティブの発音に慣れておきたい、文法のおさらいがしたいという方はぜひご参加ください。全国各地から受講可能です。

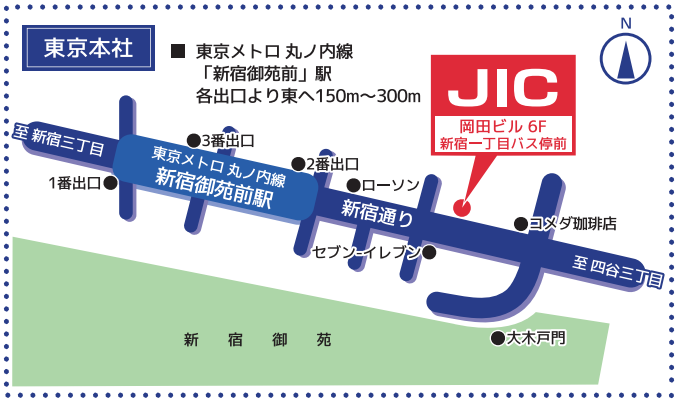
一緒にロシア語をマスターしよう!

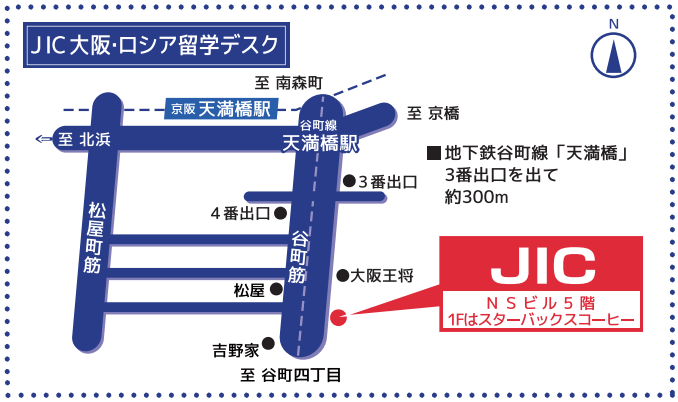
JICインフォメーション　JIC Information

ロシアや旧ソ連地域に関する情報満載のインフォメーションを年4回発行、JICホームページで公開しています。見逃さないで!

JIC国際親善交流センター

ホームページ:https://www.jic-web.co.jp
E-mail:jictokyo@jic-web.co.jp





●東京本社●
〒160-0022　東京都新宿区新宿1-10-5 岡田ビル6F
TEL/03-3355-7294
FAX/03-3355-7290
※営業時間／月～金9:30～18:00　※ご来店の際はご予約ください

●JIC大阪･ロシア留学デスク●
〒540-0012　大阪府大阪市中央区谷町2-2-22　NSビル5F
TEL/06-6944-2341
※営業時間／月～金9:30～18:00　※ご来店の際はご予約ください